

新一万円札の顔となる渋沢栄一の生きざまから協働による
「まちづくり」「地域創成」について学び考えましょう

渋沢栄一物語

論語と算盤

渋沢はバイタリティと才能あふれる実業家であったと同時に現代でも通用する優れた経済理念の持ち主でもありました。そのことを象徴するのが、「論語と算盤（そろばん）」という考え方です。渋沢が残した名言のなかでも最も有名なものの一つに数えられ、今なお多くの経営者たちに支持されています。道徳と利益の追求は相反するものであると考えられがちですが、渋沢は、これらを両立させることができるはずだと考えていました。



郷土の偉人

渋沢栄一

埼玉・深谷市

2022年 9 / 18 (日)
14:00~15:30

講師 星城大学 経営学部
准教授 松原茂仁 先生

会場 東部まちづくりセンター
2階ホール

定員 50名 (入場無料)

受講申込方法

- ① 「東部まちセン」へお電話で (0562-34-2933) 月曜定休 10:00~16:00
 - ② 「東部まちセン」の窓口へ (10:00~16:00) 月曜定休
 - ③ スマートフォンから右記のQRコードで
- 諸般の事情でやむを得ず中止する場合があります
 - 新型コロナ感染症の緊急事態宣言発出時は中止します
 - 台風、大雨等、当地方に警報が発令された時は中止します
 - マスク・手洗い・咳エチケット・密接回避、その他係員の指示にご協力願います
 - 体温が37.5℃以上の方のご入場はおひかえください

